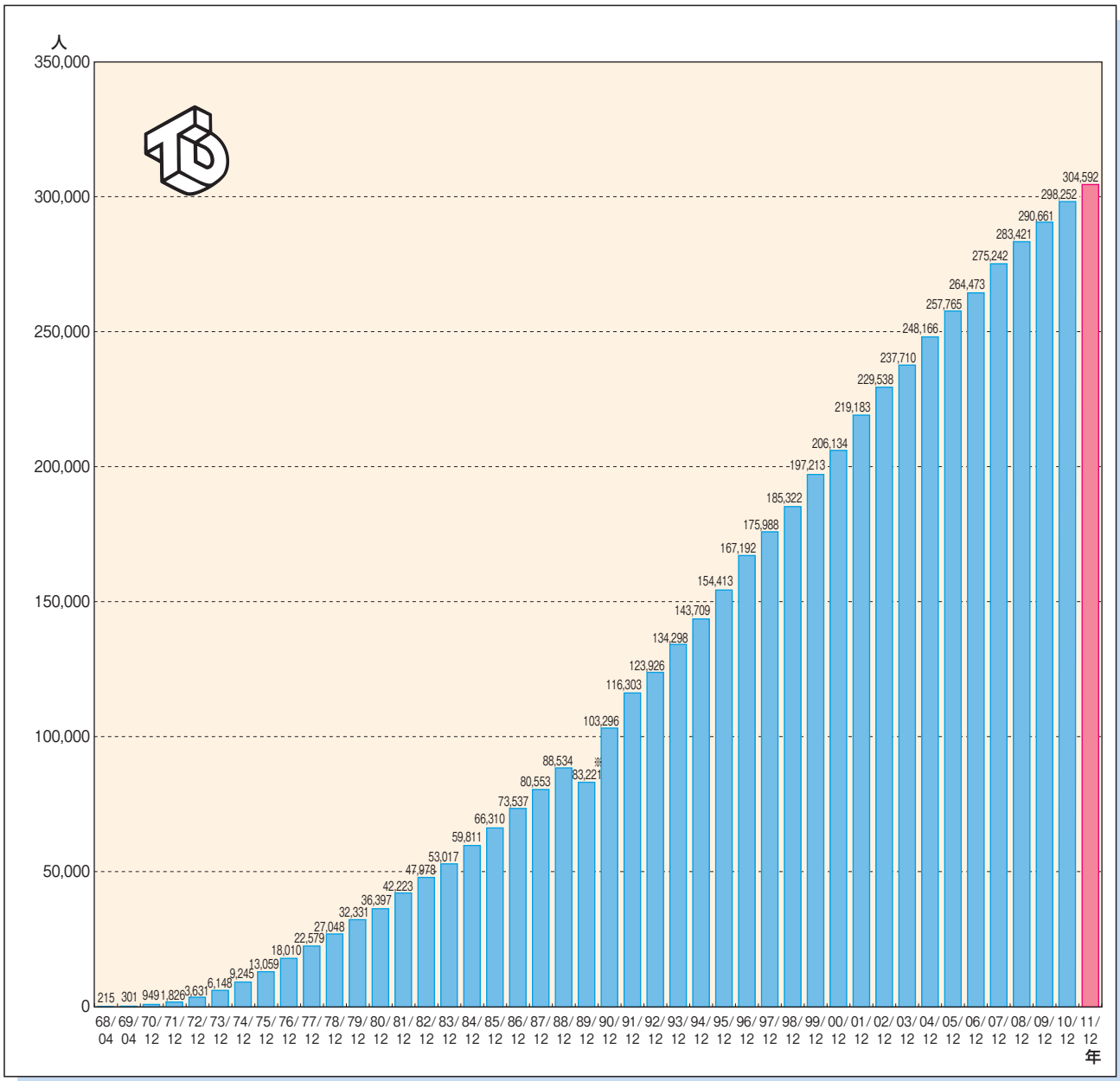
2）患者数等

（1）慢性透析患者数の推移（図表2）



年	1968/04	1969/04	1970/12	1971/12	1972/12	1973/12	1974/12	1975/12	1976/12	1977/12	1978/12	1979/12	1980/12	1981/12	1982/12	1983/12	1984/12	1985/12	1986/12	1987/12	1988/12	1989/12
患者数	215	301	949	1,826	3,631	6,148	9,245	13,059	18,010	22,579	27,048	32,331	36,397	42,223	47,978	53,017	59,811	66,310	73,537	80,553	88,534	83,221

年	1990/12	1991/12	1992/12	1993/12	1994/12	1995/12	1996/12	1997/12	1998/12	1999/12	2000/12	2001/12	2002/12	2003/12	2004/12	2005/12	2006/12	2007/12	2008/12	2009/12	2010/12	2011/12
患者数	103,296	116,303	123,926	134,298	143,709	154,413	167,192	175,988	185,322	197,213	206,134	219,183	229,538	237,710	248,166	257,765	264,473	275,242	283,421	290,661	298,252	304,592

施設調査による集計

解説

わが国で2011年末に慢性透析療法を実施している患者数は304,592人で初めて30万人を超えた。数としては前年度より6,340人の増加である。ちなみに2002年末以降の増加は、経年的に 10,355人、8,172人、10,456人、9,599人、6,708人、10,769人、8,179人、7,240人、7,591人と推移していて、慢性透析患者数の増加が鈍ってきていることは確実である。

※1989年の患者数の急激な減少は、アンケート回収率が86％と例外的に低かったことによる見掛け上の影響である。